



卒業生を代表して卒業証書を受け取る安達亜矢さん＝金沢市鞍月の県地場産業振興センターで

「自分と向き合い成長」 第一学院高縮小の卒業式

広域通信制の第一学院高（堀川新町）の卒業式が八校金沢キャンパス（金沢市）日、同市鞍月の県地場産業

振興センターであった。新型コロナウイルス対策で規模が縮小される中、通学コースの四十六人が節目を迎えた。

卒業証書は全員でなく代表者のみに授与したほか、出席者全員にマスクの着用を取りやめた。山崎茂理キャンパス長は「あきらめかけた高校卒業という目標を達成できたことは、皆さんにとって本当に意味のあること」とたたえた。

卒業生代表で卒業証書を受け取り、あいさつした安達亜矢さん（17）は、友人関係や学力についての悩みから同校に転校した経験を明かし「自分の弱い気持ちに向き合い、素直に受け入れられるようになった。ひと言では言い表せないくらい

成長できた三年間で」と語り、（高橋雪花）